

### 網走バイオマス発電プロジェクトへ参画

石油資源開発株式会社（JAPEX、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：藤田 昌宏、以下「当社」）は、北海道網走市の能取工業団地内で開発中の、網走バイオマス発電所2号機（以下「2号機」）ならびに同3号機（以下「3号機」）からなるバイオマス発電プロジェクト（以下「本プロジェクト」）へ参画しました。

本プロジェクトは、自然エネルギー発電システムの開発設計、販売、施工および保守管理を主業とする株式会社 WIND-SMILE（本社：東京都江東区、代表取締役：福留 修蔵、以下「WS社」）により計画が立ち上げられたもので、現在は、WS社が設立した特別目的会社（SPC）である合同会社網走バイオマス第2発電所と合同会社網走バイオマス第3発電所（以下、2社を合わせて「SPC2社」）を事業主体として、2号機は2022年5月、3号機は2022年12月の営業運転開始を目指して、建設作業が進められています。出力規模はそれぞれ9,900kW（2機合計19,800kW）で、北海道産の国内材木質チップを燃料に使用します。

当社の本プロジェクトへの参画は、2号機と3号機の開発の進捗にともない、参画企業の追加を検討していたWS社と、事業運営に関する経験や知見の習得が可能、かつ地域への貢献度の高い再生可能エネルギー案件への参画を目指す当社の方向性が一致したことによるものです。なお当社は、9月30日付のSPC2社への出資により、参画手続きを完了しています。

本プロジェクトの発電所ならびに事業主体の概要については、別紙を参照ください。

当社はSPC2社や出資各社とともに、地元の皆さまからのご理解やご支援をいただきながら、環境負荷の低い再生可能エネルギー由来の電力の普及拡大と地域経済の発展へ貢献してまいります。

以上

## 別紙 プロジェクト概要

※以下に記載の情報はすべて 2021 年 10 月 1 日現在

### 1. 発電所概要

名称	網走バイオマス発電所 2 号機/3 号機
所在地	北海道網走市能取港町 4 丁目 3 番 (2 号機)、4 丁目 1 番 (3 号機)
用地面積	2 号機 : 23,630m <sup>3</sup> / 3 号機 : 13,783m <sup>3</sup>
発電方式	汽力
出力規模	2 号機/3 号機 各 9,900kW (2 機合計 19,800kW)
燃料	北海道産国内材木質チップ 100%
売電先	北海道電力ネットワーク株式会社
売電単価	FIT による 20 年間固定価格買取、加重平均売電単価約 30 円/kWh (未利用材 32 円/kWh : 約 75%、一般材 24 円/kWh : 約 25%)
着工	2 号機 : 2020 年 9 月 / 3 号機 : 2021 年 5 月
運転開始予定	2 号機 : 2022 年 5 月 / 3 号機 : 2022 年 12 月
事業主体	2 号機 : 合同会社網走バイオマス第 2 発電所 3 号機 : 合同会社網走バイオマス第 3 発電所

### 2. 事業主体概要

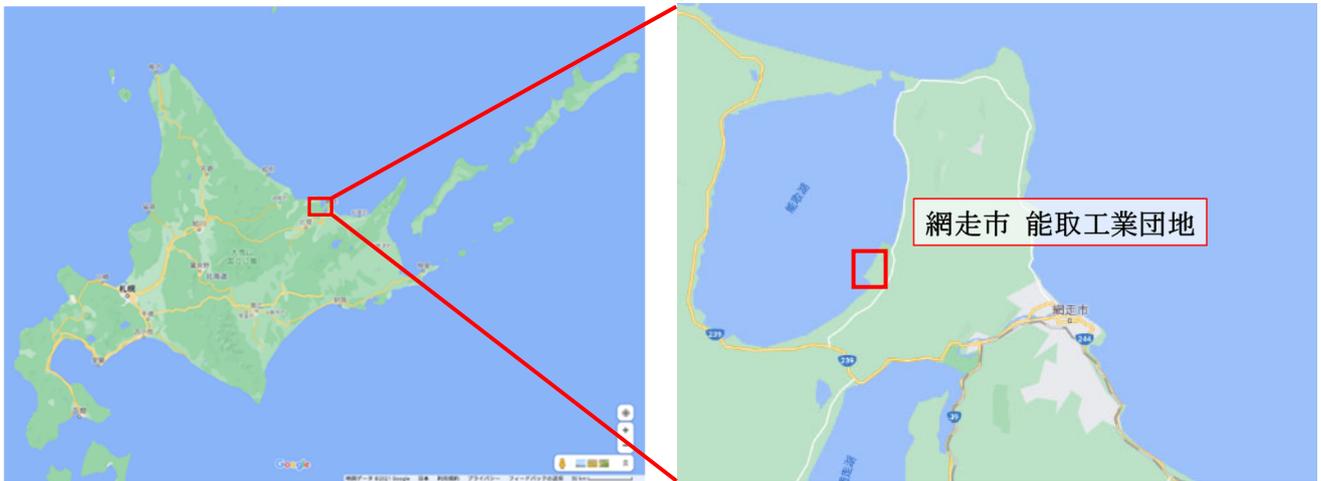
会社名	2 号機 : 合同会社網走バイオマス第 2 発電所 3 号機 : 合同会社網走バイオマス第 3 発電所
本店所在地	北海道網走市能取港町 3 丁目 3 番 2
代表者	代表社員 石油資源開発株式会社 職務執行者 代表取締役副社長執行役員 石井 美孝 *1
出資会社/ 出資比率 *2	石油資源開発株式会社 94.3% 株式会社 WIND-SMILE 5.0% 日本製紙木材株式会社 0.7%

注) \*1: 2021 年 9 月 30 日付で変更

\*2: 2021 年 9 月 30 日付の各社出資による増資後の出資比率

<参考>

発電所建設地周辺地図



発電所現地写真 (2021年9月末時点)

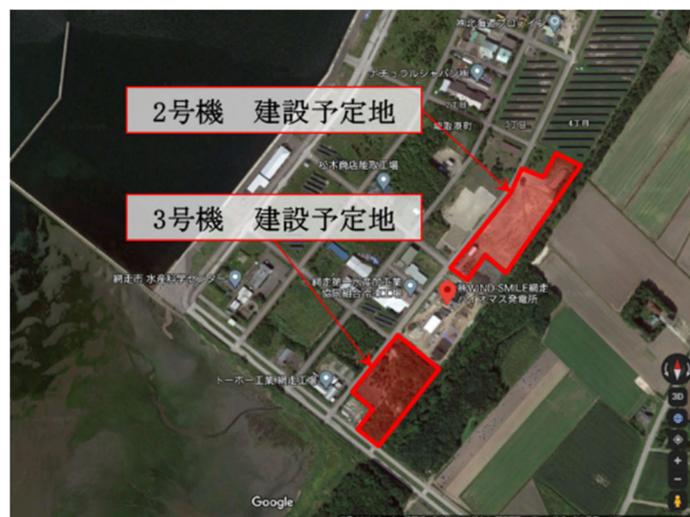
(2号機)



(3号機)



(2号機、3号機建設予定地全景)



###